

第21サイクルのプラズマ実験が終了しました

大型ヘリカル装置（LHD）の第21サイクルのプラズマ実験が、2020年2月6日に終了しました。「サイクル」とは、数か月間連続してプラズマ実験を行う期間のことです。1998年の実験開始以来、21回目の実験期間となる今サイクルのプラズマ実験では、昨年10月3日から、延べ52日間にわたって、7,800回を超えるプラズマの生成を行いました。この間、国内外の大学・研究機関からの多くの共同研究者とともに様々な研究を進めることができました。詳しくは今後の研究最前線などで紹介する予定です。



実験最終日の制御室での朝のミーティング風景

職場体験学習を受け入れました

核融合科学研究所では、近隣の中学校・高校が行う職場体験学習に協力しています。今年度も2月4日から6日に土岐商業高校の7名の生徒さんが来所し、所内見学を行った後、技術部と管理部に分かれて様々な職場体験をしました。

技術部では、光ファイバーケーブルの作成やカードキーの登録等を体験しました。また管理部では、模擬入札や書籍登録作業、郵便物の発送等を体験しました。

こうした職場体験を通じて、研究所には研究以外にもいろいろな仕事があり、それらに多くの人に関わっていることを実感してもらうことができました。



Fusion フェスタ in Tokyo 2020のご案内

未来エネルギーとして期待されている核融合の研究を紹介するイベント『Fusion フェスタ in Tokyo 2020』を、日本科学未来館において2020年5月2日（土）に開催します。講演のほか、ご家族で楽しめる科学工作体験、科学教室もあります。皆様のお越しをお待ちしております。

開催日時：2020年5月2日（土）

10：00～17：00（最終入場16：30）

会場：日本科学未来館7階（東京都江東区青海2-3-6）

入場無料

※日本科学未来館の常設展の入場は別途料金が必要です。

特別講演：核融合科学研究所長 竹入 康彦

「新発見続々!!! 研究最前線」

※新型コロナウイルス感染症対策として中止・延期となる場合がございます。イベントの開催に関しては、随時研究所HPでご確認ください。



【お問い合わせ先】

自然科学研究機構 核融合科学研究所 管理部総務企画課対外協力係
〒509-5292 岐阜県土岐市下石町322-6
TEL：0572-58-2222 FAX：0572-58-2601
URL：<https://www.nifs.ac.jp/welcome/fusionfesta/>



大学共同利用機関法人 自然科学研究機構

核融合科学研究所 発行

NIFS NEWS

No.252

2020年2,3月号

〒509-5292 岐阜県土岐市下石町322-6

TEL：0572-58-2222(代) FAX：0572-58-2601

URL：<https://www.nifs.ac.jp/>

E-mail：nifs-news@nifs.ac.jp

※過去のニュースはホームページにてご覧いただけます。

複写される
方へ

本紙に掲載された著作物を複写したい方は(社)日本複写権センターと包括複写特許契約を締結されている企業の方でない限り、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けてください。

一般社団法人著作権協会 〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3F

TEL:03-3475-5618 FAX:03-3475-5619 E-mail:info@jaacc.jp 著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、直接本研究所へご連絡ください。